

めぐりと紫波

國學院大學森木会との里山づくりプロジェクト

東京の大学生等が紫波町の森林整備をととして地元の住民と交流し、里山の良さを知り、守っていこうと2004年(平成16年)から「國學院大學里山づくりプロジェクト」が行われています。昨年20年目となり、この活動が認められた「森木会」は國學院大學から「令和6年度学生部長賞」をいただきました。なぜこの活動が続いているのか、1年目から参加し紫波町に移住(現在は仕事の関係で滝沢市在住)してきた山口雄さんと、過去に学生たちを民泊で受け入れた大巻地区の八重嶋雄光さんにコラムを書いていただきました。

紫波町には毎年夏に東京の大学生がやって来て、3泊4日で山林の間伐作業を体験する催しがあります。

2004年、東部の山屋地区から始まり、彦部川前地区、大巻地区、西部に移り水分上松本地区、山火事跡への造林地を間伐した片寄漆立地区、再び東部の長岡地区、また西部の上平沢稲藤地区、2回目の水分上松本地区、コロナ禍を挟んで片寄丹後地区と、各地区2年ずつ間伐体験ツアーとしてお世話になりました。



自分で選んだ木を
のこぎりで伐り倒す

現在は30人前後の参加ですが、多いときは50人近い学生・教員・職員の一団が東京渋谷から大型バスでやってきました。公民館合宿が主ですが、ホームステイで地区全体にお世話になったこともあります。大学の教室では勉強できない紫波での山仕事や公共木造施設の見学、間伐材の木質バイオマスとしての活用を学び、3泊4日で食べるコメや野菜から環境・農業・食料について確かな実感をお土産にします。中には卒業後も「年中行事」としてこのツアーに参加する人もあります。

このツアーの企画構成をしているのは紫波みらい研究所ですが、橋渡しの「向こう」大学側の窓口は学生サークル「森木会(しんぼくかい)」が担っています。「しんぼくかい」と読むのは大学と紫波との繋がりが森と木を通じたもの、紫波との「親睦」、また学生同士のそれが深まるよう命名されました。学生は研究や就職活動など多忙な4年間で次々と代替わりしながら、脈々と「夏は紫波町で木を切ろう!」という掛け声を繋げ続けて20年が経ちました。

僕は今年も学生が紫波にやってくる夏を待っています。

盛岡広域森林組合 山口 雄(森木会1期生)



山口さん



手渡して丸太を運び出す



木質チップ製造施設を見学して
間伐材の利活用を学ぶ



受入れ地区のみなさんとの交流会も
忘れられない思い出



私の「大巻地区」では2008、2009年に行いました。

みらい研究所を始め紫波の各受入れ地区では相当なエネルギーを費やして迎えて来ていると思いますが、民泊の形で受け入れたのは大巻だけでしょうか。学生は1年目34人で16世帯、2年目は37人で11世帯。宿泊のほか、昼食、「小屋」、歓送迎会など地区内コミュニティ総動員態勢だったことが懐かしく思い出されます。

あれから20年ちかく経ち、亡くなった人、認知症になった人もいます。来訪の学生の皆さんも40歳を過ぎご活躍のことでしょう。

大巻地区 八重嶋 雄光



大正園で地域の皆さんと間伐(2009年)



エコ・ショップです！

当店は
環境を守る

紫波町内でエコな取り組みをしているエコ・ショップしわ認定店をシリーズで紹介しています。

今号では「イオンスーパーセンター紫波古館店」をご紹介します。



AEON イオンスーパーセンター Food & Drug 紫波古館店



ここがエコポイント!!

紫波古館店店長の佐藤理沙さんからお話を聞きました。

毎月11日を「イオンデー」と定め、店内外の清掃活動を実施しています。

資源ごみを回収し、再利用をしています。ペットボトルに関しては「ボトル to ボトルプロジェクト(※1)」取り組んでいます。

また、ISO14001(環境への負荷を最小限にする仕組みを構築)を取得し、従業員全員がハンドブックを持っていて、定期的に勉強して業務に取り組んでいます。

店内はLED、省エネエアコン、エコキュートを導入しており、ガスは使用していません。

※1 使用済みのペットボトルを回収して新しいペットボトルを作る
水平リサイクル



店内には地産地消コーナーも
「産直紫波の恵み市」の朝採れ野菜は大人気です

イオンスーパーセンター 紫波古館店

営業時間：8時30分～21時
年中無休

場所：紫波町高水寺字古屋敷16-1
TEL：019-671-2211

家庭のエコチェック



で地球にも家計にも優しい生活

岩手県では、地球温暖化防止に向けた家庭でできるエコアクションチェックを実施しています。

「いわてわんこ発電所」を検索して「家庭のエコチェック」に入力するとCO₂の削減量や節約金額を見ることが出来ます。(下記QRコードからも見られます)

さあ、無駄をなくして、地球にも家計にも優しい生活を送ってみましょう！

こんな項目で
チェックします

使っていない家電・照明はこまめにスイッチOFF



OFF

1.8kg-CO₂/世帯
¥159おトク



省エネ家電(冷蔵庫、エアコンなど)を使っている



省エネ

14.8kg-CO₂/台
冷蔵庫¥951・エアコン¥616おトク



できるだけ岩手県産で旬の食材を選ぶ



3.7kg-CO₂/人
健康的な食生活に！



家庭のエコチェック
はこちらから

めぐりっと紫波は、紫波町産業部環境課の委託事業で発行しています。